

長岡紫

春響

「ふんわり膨らみました」
種の眩きは
飾り気のない　ハ長調

「こちらにいらっしやい」
土の中から聞こえた声は
少年のような　ト長調

「ようこそ命の劇場へ」
ぐんと芽を出す勇姿には
凛々しい響き　ニ長調

にも関わらず
なぜか悲しく私にまわりついた
春の沈黙　へ短調